



## 平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社セプテーニ・ホールディングス  
 コード番号 4293 URL <http://www.septeni-holdings.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 光紀  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部 次長 (氏名) 曹 永一 TEL 03-6857-7258  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績（平成26年10月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	14,026	11.9	429	△37.1	480	△34.9	1,034	150.2
26年9月期第1四半期	12,532	15.1	682	134.9	737	118.2	413	121.4

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 1,014百万円 (125.8%) 26年9月期第1四半期 449百万円 (155.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	40.47	39.73
26年9月期第1四半期	16.38	15.89

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	21,992	10,981	45.5
26年9月期	21,625	10,203	42.4

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 10,008百万円 26年9月期 9,177百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	—	—	9.00	9.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 平成27年9月期の配当予想は未定です。

### 3. 平成27年9月期第2四半期（累計）の連結業績予想（平成26年10月1日～平成27年3月31日）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,226	9.1	979	△24.3	1,070	△22.5	1,384	75.4	53.79

(注) 通期の業績予想に代えて翌四半期の業績予想を開示しております。詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期1Q	27,690,000株	26年9月期	27,147,000株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	1,784,600株	26年9月期	1,784,600株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期1Q	25,554,066株	26年9月期1Q	25,229,733株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) 配当予想金額に関して

平成27年9月期の配当予想に関しましては、通期の業績予想について開示が可能となった時点で配当予想額についても速やかに開示いたします。なお、配当予想の開示を行う時期としましては、平成27年9月期第3四半期決算発表の時点を見込んでおります。

(3) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料は、当四半期決算短信の適時開示後、当社ホームページに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ホームページに掲載する予定であります。

・平成27年2月5日（木）・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間(以下「当四半期」という。)においては、主力のネットマーケティング事業が順調に業容を拡大いたしました。前年同期に一時的な売上総利益増加要因が発生した反動もあり営業減益となりました。メディアコンテンツ事業については、モバイルゲーム事業及びマンガコンテンツ事業において先行投資を積極的に実施したことにより営業損失を計上することとなりました。その結果、売上高は14,026百万円(前年同期比11.9%増)、営業利益は429百万円(前年同期比37.1%減)、経常利益は480百万円(前年同期比34.9%減)となりました。また、平成26年10月1日付でDM事業子会社の全株式を売却したことに伴う子会社株式売却益をはじめとして特別利益を1,187百万円計上いたしました。これらの結果、四半期純利益は1,034百万円(前年同期比150.2%増)となりました。

報告セグメント別の業績は、次の通りであります。

#### ① ネットマーケティング事業

インターネットを活用した包括的なマーケティング支援サービスを企業向けに展開しております。具体的には、インターネット広告の販売やウェブソリューション(サイト構築・運用、SEO等)の提供をはじめ、自社サービスとしてアドネットワーク等のマーケティングプラットフォームやクラウド型CRMサービスの運営を手がけております。

当四半期においては、運用型広告を中心とするネット広告市場の拡大を背景に、注力分野である「モバイル」「ソーシャル」「グローバル」にフォーカスし、業容拡大を図りました。その結果、成長分野であるスマートフォン広告の取扱高が大きく伸長したほか、当社グループが強みを持つFacebook関連サービスをはじめとするソーシャル事業についても成長が続きました。また、平成26年7月に子会社化した韓国のネット広告企業が当四半期から連結対象となったこともあり、海外での業容拡大も進みました。

これらの結果、売上高は13,299百万円(前年同期比20.4%増)、営業利益は691百万円(前年同期比12.9%減)となりました。

#### ② メディアコンテンツ事業

主にスマートフォン向けにソーシャルゲームをはじめとする各種デジタルコンテンツを企画・開発し、SNSやアプリマーケット等様々なプラットフォームを通じて生活者に提供しております。また、自社IP(知的財産)の企画・開発を目的に、マンガ家の育成・輩出、マンガ配信サービスの運営を手がけております。

当四半期のモバイルゲーム事業においては、今後の事業拡大に向けた先行投資として、ネイティブアプリゲームの開発に注力し、2タイトル(「大乱闘!!ドラゴンパレード」及び「ソウル オブ クリスタル」)で事前登録を開始いたしました。マンガコンテンツ事業においては、作家育成と配信サービスの拡充の両面で積極的な先行投資をおこないました。

これらの結果、売上高は794百万円(前年同期比9.1%減)、営業損失は155百万円(前年同期は42百万円の営業損失)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形及び売掛金が368百万円減少したものの、現金及び預金が1,245百万円増加したこと等により、前期末に比べて366百万円増加し、21,992百万円となりました。

負債については、短期借入金が361百万円増加したものの、未払法人税等が815百万円減少したこと等により、前期末に比べて411百万円減少し、11,010百万円となりました。

純資産については、配当金の支払いにより228百万円減少したものの、四半期純利益の計上1,034百万円等により、前期末に比べて778百万円増加し、10,981百万円となりました。

#### [ キャッシュ・フローの状況 ]

当第1四半期連結累計期間における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は前連結会計年度末に比べて1,241百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末の資金残高は9,929百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な内容は、次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果使用した資金は150百万円(前年同期は202百万円の獲得)となりました。

これは、仕入債務の増加193百万円等があったものの、法人税等の支払869百万円等が発生したことが主な要因であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において投資活動の結果獲得した資金は1,263百万円(前年同期は1百万円の獲得)となりました。

これは、無形固定資産の取得による支出28百万円及び投資有価証券の取得による支出20百万円等があったものの、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入1,249百万円が発生したことが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において財務活動の結果獲得した資金は85百万円(前年同期は118百万円の使用)となりました。

これは、配当金の支払228百万円等があったものの、短期借入金の増加361百万円が発生したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社では、四半期ごとの業績発表時に翌四半期までの業績予想を公表いたしております。

平成27年9月期第2四半期(1-3月)においては、主力のネットマーケティング事業は引き続き堅調に推移しており、増収増益を見込んでおります。メディアコンテンツ事業については、新作ゲームの投入により増収を見込んでおりますが、モバイルゲーム事業において広告宣伝費や開発費が増加するとともに、マンガコンテンツ事業についても先行投資期が続いていることから、前年同期比で営業損失が拡大する見通しです。

このような状況を踏まえまして、本笔下記の通り平成27年9月期第2四半期累計期間の業績予想を公表いたしました。

なお、当該業績予想は、平成27年9月期第1四半期連結累計期間の実績値に第2四半期連結会計期間の業績見通しを加算したものとなっております。

平成27年9月期第2四半期連結累計期間業績予想(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

売上高	29,226百万円
営業利益	979百万円
経常利益	1,070百万円
四半期純利益	1,384百万円

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	9,293,965	10,539,764
受取手形及び売掛金	8,199,190	7,830,584
仕掛品	67,324	101,454
商品	—	147
貯蔵品	4,050	3,064
その他	578,148	467,894
貸倒引当金	△27,480	△20,356
流動資産合計	18,115,200	18,922,553
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	208,074	200,957
<b>無形固定資産</b>		
のれん	601,206	558,725
その他	296,228	283,594
無形固定資産合計	897,435	842,320
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,141,908	1,083,301
その他	1,265,086	943,378
貸倒引当金	△1,918	△15
投資その他の資産合計	2,405,076	2,026,664
固定資産合計	3,510,586	3,069,942
資産合計	21,625,786	21,992,496

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,569,396	7,644,608
短期借入金	730,002	1,091,703
1年内返済予定の長期借入金	175,001	166,656
未払法人税等	930,006	114,192
賞与引当金	330,620	163,460
その他	1,334,815	1,546,947
流動負債合計	11,069,841	10,727,567
固定負債		
長期借入金	305,568	263,904
その他	47,113	19,116
固定負債合計	352,681	283,020
負債合計	11,422,523	11,010,587
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,053,010	2,064,417
資本剰余金	3,148,095	3,155,208
利益剰余金	4,284,190	5,090,057
自己株式	△485,011	△485,011
株主資本合計	9,000,284	9,824,671
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	119,979	64,580
為替換算調整勘定	57,036	118,893
その他の包括利益累計額合計	177,016	183,473
新株予約権	29,746	17,852
少数株主持分	996,215	955,910
純資産合計	10,203,263	10,981,908
負債純資産合計	21,625,786	21,992,496



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	12,532,593	14,026,216
売上原価	9,954,397	11,492,913
売上総利益	2,578,195	2,533,302
販売費及び一般管理費	1,895,554	2,103,888
営業利益	682,640	429,414
営業外収益		
受取配当金	—	50,000
投資有価証券評価益	30,802	27,430
持分法による投資利益	11,746	22,327
為替差益	17,430	—
その他	2,739	9,926
営業外収益合計	62,719	109,683
営業外費用		
支払利息	1,255	1,415
株式上場関連費用	5,920	5,953
支払手数料	—	45,600
その他	368	5,816
営業外費用合計	7,544	58,785
経常利益	737,815	480,312
特別利益		
投資有価証券売却益	—	73,289
子会社株式売却益	8,476	1,098,885
その他	—	15,000
特別利益合計	8,476	1,187,174
特別損失		
投資有価証券売却損	10,000	—
和解金	—	17,000
その他	4,529	22
特別損失合計	14,529	17,022
税金等調整前四半期純利益	731,762	1,650,465
法人税、住民税及び事業税	251,510	177,797
法人税等調整額	57,522	476,844
法人税等合計	309,033	654,642
少数株主損益調整前四半期純利益	422,728	995,822
少数株主利益又は少数株主損失(△)	9,468	△38,305
四半期純利益	413,259	1,034,127

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	422,728	995,822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,723	△55,399
為替換算調整勘定	15,000	74,472
その他の包括利益合計	26,723	19,073
四半期包括利益	449,452	1,014,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	439,983	1,040,585
少数株主に係る四半期包括利益	9,468	△25,689

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	731,762	1,650,465
減価償却費	40,342	33,419
のれん償却額	32,900	62,515
受取配当金	—	△50,000
支払利息	1,255	1,415
投資有価証券評価損益(△は益)	△30,802	△27,430
持分法による投資損益(△は益)	△11,746	△22,327
投資有価証券売却損益(△は益)	10,000	△73,289
子会社株式売却損益(△は益)	△8,476	△1,098,885
和解金	—	17,000
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,159	△6,023
賞与引当金の増減額(△は減少)	△154,505	△151,025
売上債権の増減額(△は増加)	106,376	99,738
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,724	△53,086
仕入債務の増減額(△は減少)	21,567	193,179
その他	△143,835	93,679
小計	602,403	669,344
利息及び配当金の受取額	157	51,103
利息の支払額	△713	△898
法人税等の支払額	△398,944	△869,976
営業活動によるキャッシュ・フロー	202,903	△150,426
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△11,915	△10,884
無形固定資産の取得による支出	△27,591	△28,080
投資有価証券の取得による支出	△67,513	△20,000
投資有価証券の売却による収入	90,000	74,840
貸付金の増減額(△は増加)	21,578	355
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,249,062
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△32,926	—
その他	30,099	△2,159
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,731	1,263,134
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額(△は減少)	85,749	361,701
長期借入金の返済による支出	△24,999	△50,009
配当金の支払額	△176,586	△228,261
少数株主への配当金の支払額	△2,400	△2,000
その他	△329	3,801
財務活動によるキャッシュ・フロー	△118,566	85,231
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,000	43,859
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	101,069	1,241,798
現金及び現金同等物の期首残高	6,570,715	8,687,965
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 6,671,784	※ 9,929,764

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
現金及び預金勘定	6,771,784千円	10,539,764千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△100,000	△610,000
現金及び現金同等物	6,671,784	9,929,764

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	10,991,454	871,462	11,862,917	669,125	12,532,043	550	12,532,593
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	52,670	2,139	54,810	2,202	57,012	(57,012)	—
計	11,044,125	873,602	11,917,728	671,327	12,589,056	(56,462)	12,532,593
セグメント利益又 はセグメント損失 (△)	793,879	△42,368	751,511	36,498	788,009	(105,368)	682,640

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、DM事業を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△105,368千円には、セグメント間取引消去1,154千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益550千円及び全社費用△107,073千円が含まれております。全社収益は、非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成26年10月1日至平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ネット マーケティング 事業	メディア コンテンツ 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,234,578	791,338	14,025,916	300	14,026,216
セグメント間の内部 売上高又は振替高	65,386	3,015	68,402	(68,402)	—
計	13,299,965	794,353	14,094,318	(68,102)	14,026,216
セグメント利益又は セグメント損失(△)	691,153	△155,877	535,276	(105,862)	429,414

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△105,862千円には、セグメント間取引消去△4,563千円及び各事業セグメントに配分していない全社収益300千円及び全社費用△101,599千円が含まれております。全社収益は、非連結子会社からの経営指導料であり、全社費用は、事業セグメントに帰属しない持株会社運営に係る費用であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。